

各位

2026年3月11日
アセンテック株式会社

バーチャルヒューマンに最適化した新基盤 「Edge AI Array」を発表

AI利用時のセキュリティ課題をオンプレミス環境で解決

アセンテック株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松浦 崇）は、本日付けで、AI利用における最大の課題であるセキュリティリスクをオンプレミス環境で解決し、バーチャルヒューマンの活用に最適化した新基盤「Edge AI Array」（エッジ AI アレイ）を発表いたします。



Edge AI Array

近年、生成 AI 活用はあらゆる業種で急速に拡大しています。その一方で、クラウド上での生成 AI 運用には、以下の 3 つの主要な課題が指摘されています。

- ・ 個人情報・機密情報の取り扱いにおけるセキュリティリスク
- ・ インターネット経由による応答遅延
- ・ 従量課金による運用コストの増大

本日発表の「Edge AI Array」（商標登録出願中）は、当社オリジナル製品であるリモートアクセスインフラ「リモート PC アレイ」の先進技術を活用して開発された、オンプレ

ミス環境の生成 AI プラットフォームです。生成 AI を低コスト・安全・効率的に利用・運用できる新たな仕組みを提供し、上記 AI 運用における主要な 3 つの課題を解決します。特に、AI 利用が急速に拡大する中で、個人情報や機密情報を外部システムから遮断し、安全に運用できる環境を実現する点が大きな特徴です。

また、「Edge AI Array」上でバーチャルヒューマンを稼働させることで、自治体・民間を問わず、さまざまな業種における営業の一次対応、コンサルタント業務、サポート業務、各種受付対応など、人間に代わって個人情報を扱う幅広いサービスでの活用が想定されています。これにより、深刻化する日本の労働人口減少という社会課題に対する革新的な解決策となると考えています。

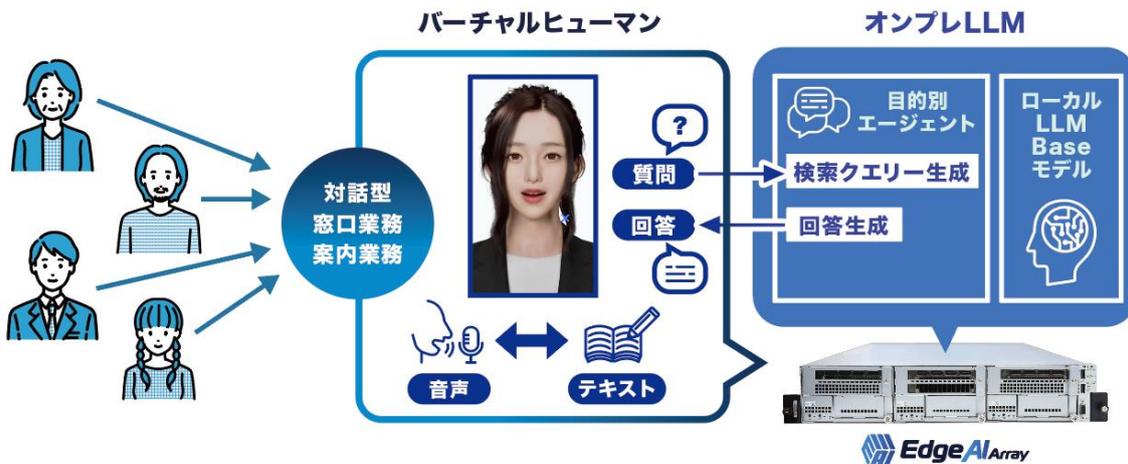
「Edge AI Array」は 2U 筐体内に、NVIDIA 製 AI 向け GPU を最大 5 基搭載可能です。これにより、AI の頭脳にあたる LLM/RAG 用システムと、AI の身体にあたる複数のフロントエンド処理システムを、1 つの筐体で統合的に構成でき、バーチャルヒューマンに最適なプラットフォームとしてご利用いただけます。

また、3 月 12 日より開催される、SB C&S 株式会社（ソフトバンクのグループ企業）主催の最新 AI（人工知能）ソリューションを一堂に集めた展示・体験型イベント「AI Frontline（エーアイ フロントライン）」（URL：<https://seminar.jp/cas-ai-frontline/?id=P0036>）に出展いたします。

AI Frontline では、「Edge AI Array」上で動作するバーチャルヒューマンのデモンストラーションを実施し、オンプレミス AI の可能性をご覧いただけます。

当社は、お客様の環境に最適なエッジ AI ソリューションの開発を進め、安全かつ効率的なオンプレミス AI 基盤の構築をご支援いたします。当製品とサービスを通じて、新たに AI 事業への参入を推進してまいります。

※バーチャルヒューマン：AI 技術を駆使して作られた仮想の人間キャラクター



Edge AI Array の詳細はこちら

<https://www.ascentech.co.jp/solution/ea/ea.html>

■ 「Edge AI Array」仕様

シャーシ仕様	
ノード数	5
寸法 (mm)	2U : 86 (H) × 430 (W) × 864 (D)
内蔵コンポーネント	最大 5 ノード、KVM スイッチ、イーサネット スイッチ、マネジメントコンソール、リモート KVM
電源	3,200W Titanium ホットスワップ電源 × 2 (200-240 VAC)
動作湿度	10% ~ 90% (結露しないこと)
動作温度	5℃ ~ 35℃
インターフェース	前面 : VGA × 1、USB 2.0 × 2 背面 : 10 GbE (RJ45) × 2、25 GbE (SFP28) × 4、マネジメントポート (1 Gb RJ45) × 1
ノード仕様	



サポート OS	Microsoft Windows 11 Pro Ubuntu 24.04 LTS Ubuntu Server
CPU	Intel Core i7-14700
メモリ	DDR5 UDIMM x 4、最大 192 GB (デュアルチャネル)
PCIe スロット	FHFL PCIe x16 (デュアルスロット GPU 対応) x1
GPU 対応 (ノード数別)	最大 5 ノード : NVIDIA RTX PRO 4000 Blackwell 最大 3 ノード : NVIDIA RTX PRO 6000 Blackwell Server Edition ※最大ノード数は構成によります
ストレージ	512GB M.2 NVMe SSD / 2TB M.2 NVMe SSD
ネットワーク	各ノードあたり 10 GbE x2

■出荷開始予定日
2026 年 7 月

■コメント

SB C&S 株式会社は、アセンテック株式会社による新たな「リモート PC アレイ」製品の発表を心より歓迎いたします。アセンテックは、これまで企業のセキュリティ強化と働き方の多様化を支える革新的なソリューションを提供されており、今回発表された「Edge AI Array」も、同社の高い技術力とユーザー価値を追求する姿勢が結実したものであり、お客さまの IT 環境に新たな選択肢をもたらすものと確信しております。また、アセンテックが当社主催の「AI Frontline」に出展し、本製品の価値や最新の取り組みを広く発信されることを、大変うれしく思います。国内企業の DX 推進と AI 活用が加速する中で、本イベントを通して多くのお客さまに新たな可能性を届けられることを期待しています。SB C&S は今後もアセンテックとの強固なパートナーシップのもと、安全かつ柔軟なワークスタイルを実現するソリューション提供に向け、より一層連携を深めてまいります。

SB C&S 株式会社 常務執行役員 (ICT 事業 マーケティング推進担当) 伊藤 孝太

■アセンテック株式会社について

「簡単、迅速、安全に！お客様のビジネスワークスタイル変革に貢献する。」の企業理念のもと、仮想デスクトップに関連する製品開発、販売及びコンサルティングサービスを主な事業とし、サイバーセキュリティ対策ソリューションやクラウドサービス関連事業を展開しております。また、ESG への取り組みを強化し、持続可能な社会に向けて貢献してまいります。

東証スタンダード市場上場【証券コード：3565】

<お問合わせ先>

アセンテック株式会社 IR 担当

E-mail によるお問合わせ： ir@ascentech.co.jp

電話によるお問合わせ： 03-6859-3565（平日 10:00-17:00）

下 4 桁 3565 はアセンテックの証券コードです。

■「アセンテック IR メール配信サービス」のご案内

アセンテック株式会社の IR ニュースとプレスリリースをメールでお知らせするサービスです。 https://www.ascentech.co.jp/ir/ir_mail.html

配信ご希望の方は「新規登録」ボタンから、お手続きください。

配信停止ご希望の方は「配信停止」ボタンから お手続きください。

配信先アドレスの変更の場合は、お手数をおかけしますが、登録済みのアドレスの配信停止を行ったうえで、新しいアドレスの新規ご登録をお願いいたします。